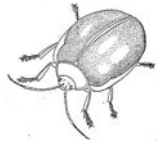


たんぽう



キマダラルリツバメを姫路市内で撮影

内藤 親彦

2012年7月4日, 姫路市青山南4丁目の我が家の庭にキマダラルリツバメ *Spindasis takanonis takanonis* が飛来し, 写真撮影に成功したので報告する。

午後1時半頃, 庭に植えている観賞用の高さ1mほどの小さなクリの木の花に飛来し, 吸蜜している本種を発見した(写真)。約5分間吸蜜を続けた後, 瞬時に飛び去った。青山南は姫路市南西部に位置し, 周りを丘陵に囲まれた住宅地で, 周囲にはヤマザクラ類が多い。



本種は環境省のレッドリストでは準絶滅危惧種, 兵庫県版レッドデータブックではBランクに選定されている。かつては兵庫県内に広く分布していたが, 南部地域では1980年代にほとんど見られなくなった。姫路市周辺は1980年代前半までは県下で最も本種の分布密度が高かった地域であったが, その後急激に減少し, 最近では採集例の報告を聞かない。

本報告に当たり, 本種の姫路周辺の分布情報についてご教示いただいた相坂耕作氏並びに近藤伸一氏に厚くお礼申し上げます。

○参考文献

- 相坂耕作, 2003. 西播磨・希少昆虫展～滅びゆく西播磨の昆虫たち～. 兵庫県立人と自然の博物館, 40pp.
- 広畑政巳・近藤伸一, 2007. 兵庫県の蝶. (有)岩峰社, 331pp.
- 兵庫県農政環境部環境創造局自然課, 2012. 兵庫の貴重な自然, 兵庫県版レッドデータブック(昆虫類). (財)ひょうご環境創造協会, 72pp.

(Tikahiko NAITÔ 兵庫県姫路市)

クロツバメシジミの斑紋異常個体

清水 哲哉

兵庫県たつの市で, 筆者が撮影した複数のクロツバメシジミ *Tongeia fischeri* のうち, 1頭に一部の斑紋の消失が見られたので報告する。



1 ex. (斑紋異常個体, 写真左), 兵庫県たつの市, 12. IX. 2012

希少種, かつ狭小な生息地につき, 正確な撮影地については省略する。食草マルバマンネングサが生える露岩地にて撮影した。同日同所で撮影された正常型(写真右)と比較すると, 正常型で見られる黒斑のうち, 後翅の矢印で示した3点が異常型では消失している。なお, 確認したのは右側のみで, 左側の斑紋は不明である。

○参考文献

- 白水 隆, 2006. 日本産蝶類標準図鑑. 株式会社学習研究社, 336pp.

(Tetsuya SHIMIZU 兵庫県たつの市)